

このページは、小・中学生に向けて梅光学院大学子ども学部子ども未来学科(地域共生ゼミ)の学生が作っています。

※イラスト 白石瑞姫さん

しものせき キッズページ



「ペンギン村のペンギンたちと夏を過ごそう！」



▲ペンギンタッチは大人気！「タッチとエサやり」では、ペンギンの口の中を見ることができます。

海響館のペンギン村には、どんなペンギンたちが住んでいるのでしょうか。さあ、ペンギンたちの暮らしをのぞいてみましょう！

ペンギンたち
今年3月に5周年を迎えたペンギン村には、亜南極ゾーンと温帯ゾーンの2つがあります。

亜南極ゾーンには、ジェンツーペンギン、キングペンギン、イワトビペンギン、マカロニペンギンの4種がいます。最大水深6メートル、水量約700トと世界最大級のペンギンプールでは、水中を飛ぶように



泳ぐペンギンの姿が楽しめます。温帯ゾーンにいたるのはフンボルトペンギンです。フンボルトペンギンはペルーやチリなどの暖かい所で生息しています。ペンギン村でも、地面を土にし、サボテンなどの植物や岩を置いてフンボルトペンギンの生息地を再現。岩の間や土の中に巣を作る姿など、自然な暮らしぶりを見ることができます。

「レンジャー」になって調べてきました！

よちよち歩く姿がかわいいペンギン。よく見ると、一羽ずついろいろな違いがあつて面白いんです。どんな違いがあるか「ペンギンレンジャー」というイベントに参加して調べてきました！

温帯ゾーンのフンボルトペンギン特別保護区の中に入り、まず、何羽いるか数えました。簡単そうに見えますが、巣(岩)の中に隠れていたり、プールで泳いでいたりするので大変です。でも、いろいろな所をのぞいて探すので、ペンギンの遊ぶ姿やくつろぐ姿などが見られ、とても楽しい調査でした。

それから、一羽一羽の違いを見つげるために、目の色を見てみたり、お腹の点々を数えてみたり、お腹の模様を見比べてみたりしま

した。ずっと観察していると、だんだんかわいく見えてきます。名前の見分け方もありますが、それもぜひ、ペンギンレンジャーになって調べてください！

「ペンギンタッチ」

ペンギンは、どんなさわり心地なのでしょう。ふわふわ？ざらざら？ごつごつ？実際に触って確かめてみましょう。

ペンギンタッチには「ペンギンとあくしゅ」タッチとエサやりがあります。ペンギンの翼に触ると、翼は思ったより固く、しっかりとしていました。背中やお腹、足などは翼とは違った固さがあり、触り心地もさまざまでした。「タッチとエサやり」では魚を直接あげるのではなく、魚を丸のみする姿が間近で見られます。魚は、ペンギンの口の中へ一瞬で消えていきました。ペンギンの肌の感触や餌を食べる姿など、ぜひ間近で見たい体験してください！

●ペンギンレンジャー・ペンギンタッチの体験

当日に2階ツアーカーウンターにて受け付け。詳細は海響館(☎228-1100)で確認を！

「ペンギンタッチ」

ペンギンは、どんなさわり心地なのでしょう。ふわふわ？ざらざら？ごつごつ？実際に触って確かめてみましょう。

ペンギンタッチには「ペンギンとあくしゅ」タッチとエサやりがあります。ペンギンの翼に触ると、翼は思ったより固く、しっかりとしていました。背中やお腹、足などは翼とは違った固さがあり、触り心地もさまざまでした。「タッチとエサやり」では魚を直接あげるのではなく、魚を丸のみする姿が間近で見られます。魚は、ペンギンの口の中へ一瞬で消えていきました。ペンギンの肌の感触や餌を食べる姿など、ぜひ間近で見たい体験してください！



7月号の編集記者(前列左から)古木 遥さん、白石瑞姫さん、青木麻美さん、高浪友作さん



▲顔の違いが分かるかな？ お腹の点々の数も数えてみましょう！



▲「じー————つ。」レンジャーみんなで見守る中！ 目の色を確認中！ 何色か分かったかな？